

製品名: CaMKII delta ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83937**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.38mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW: 56 kDa ; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	CaMKII delta
別名	CAM kinase 2 delta; CAM kinase II delta; CaM kinase II delta subunit; CaM kinase II subunit delta; CAMK 2d; CaMK-II delta subunit; CAMK2D; CAMKI; ;CaMKII delta
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q13557
免疫原	ヒト CaMKII デルタ由来の合成ペプチド

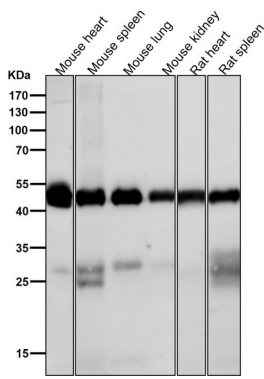
背景

カルシウム/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼは、心筋細胞への Ca²⁺流入、筋小胞体 (SR) からの Ca²⁺放出、筋小胞体による Ca²⁺の取り込み、Na⁺および K⁺チャンネル輸送に関与するイオンチャンネル、トランスポーター、および補助タンパク質を標的とすることで、心臓における Ca²⁺恒常性と興奮収縮連関 (ECC) の調節に関与しています。また、転写因子やシグナル伝達分子も標的とすることで、心機能を制御し、活性化型では拡張型心筋症および心不全の病態形成に関与しています。

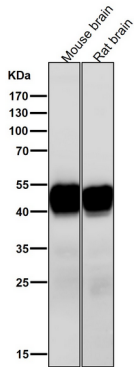
研究分野

-

画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。